

ねこ あんない いぶきちよう
猫の案内（伊吹町）

（宇都久さんの奥さんの話）

おばあさんに聞いた話だが、おばあさんは毎日、波切不動尊へお参りに行っていました。夜になると不動さんへの道は真つ暗になります。

だけど、いつも猫が道案内をしてくれたそうです。その猫は目がライトのように光って、道を照らして波切不動尊まで案内してくれましたそうです。

霊験（人の祈りに対して神仏があらわすふしぎな力）あらたかな不動さんが、力を貸してくださったのではないかということでした。



（「観音寺の民話・昔話」より）